

太平洋工業グループのマテリアリティ ※当マテリアリティに関するKPIはKPIで示しています。

当社およびステークホルダーにとって影響が大きいと考えられる15の重要課題(マテリアリティ)を4つの柱に整理し、注力するSDGsテーマを特定のうえ、それぞれの目標を具体化し取り組むことで、太平洋工業グループ全体で、持続可能な社会の実現をめざしています。

中長期経営構想「Beyond the OCEAN」の非財務価値目標は、このマテリアリティに関連し、特に重要な指標を経営目標として設定しています。マテリアリティの特定プロセスは、「サステナビリティデータブック2023」をご覧ください。

1 ステークホルダーとの信頼醸成

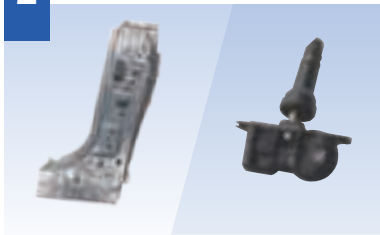


- 企業倫理・コンプライアンス
- 顧客満足度の向上
- 責任ある調達
- 地域社会の発展

特に関連するSDGs



2 製品を通じた社会・顧客課題の解決



- 持続可能なモビリティ社会と豊かな暮らしへの貢献
- モビリティの安全性向上
- 環境配慮製品の開発

経営目標 新規商品・サービス上市件数

経営目標 電動車向け売上比率

特に関連するSDGs



3 環境負荷の極小化



- 気候変動の緩和および適応
- 持続可能な資源の利用
- 水資源の保全

経営目標 CO₂排出量

特に関連するSDGs



4 人財の尊重と活躍



- 人権の尊重
- 安定した雇用と働きやすい職場
- 従業員の安全と健康
- 人財育成と挑戦できる風土の醸成
- ダイバーシティ&インクルージョン

経営目標 従業員エンゲージメント

特に関連するSDGs

